

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和5年8月7日(2023.8.7)

【公開番号】特開2021-83081(P2021-83081A)

【公開日】令和3年5月27日(2021.5.27)

【年通号数】公開・登録公報2021-024

【出願番号】特願2020-172136(P2020-172136)

【国際特許分類】

H04N 1/04(2006.01)

10

H04N 1/191(2006.01)

G03B 27/62(2006.01)

【F I】

H04N 1/04 106A

H04N 1/191

G03B 27/62

【手続補正書】

【提出日】令和5年7月28日(2023.7.28)

20

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

原稿が載置される原稿トレイと、

前記原稿トレイに設けられ、前記原稿が搬送される搬送方向に直交する幅方向における前記原稿の位置を規制する規制部と、

前記原稿トレイに載置された原稿を搬送する搬送手段と、

30

前記搬送手段によって搬送された原稿の画像を読み取る読取手段と、

前記搬送方向における前記原稿の先端側の辺の前記幅方向に対する傾き角度に対応する傾き量を、前記読取手段が前記原稿の画像を読み取ることによって得られた読取画像に基づいて決定する第1決定手段と、

前記原稿の前記搬送方向における長さを決定する第2決定手段と、

前記第2決定手段によって決定された長さが第1の長さであり、且つ前記第1決定手段により決定された前記傾き量が第1の値よりも小さい場合は前記傾き量が低減されるよう前記読取画像を補正する傾き補正を行い、前記第2決定手段によって決定された長さが前記第1の長さであり、且つ前記第1決定手段により決定された前記傾き量が前記第1の値よりも大きい場合は前記傾き補正を行わない補正手段であって、前記第2決定手段によって決定された長さが前記第1の長さより短い第2の長さであり、且つ前記第1決定手段により決定された前記傾き量が前記第1の値よりも大きい第2の値よりも小さい場合は前記傾き補正を行い、前記第2決定手段によって決定された長さが前記第2の長さであり、且つ前記第1決定手段により決定された前記傾き量が前記第2の値よりも大きい場合は前記傾き補正を行わない補正手段と、

40

を有することを特徴とする画像読取装置。

【請求項2】

前記画像読取装置は、

光を出射する光源と、

前記読取手段が前記原稿の画像を読み取る読取位置において、前記原稿が搬送される搬

50

送路に対して前記読み取り手段とは反対側に設けられた対向部材と、を更に有し、
前記第1決定手段は、前記光源から出射される光と前記搬送される原稿とによって前記対
向部材に生じる影の画像に基づいて、前記傾き量を決定することを特徴とする請求項1に
記載の画像読み取り装置。

【請求項3】

前記対向部材は白色の部材であることを特徴とする請求項2に記載の画像読み取り装置。

【請求項4】

前記画像読み取り装置は、前記原稿トレイに載置された原稿の有無を検知するセンサを有し、
前記第2決定手段は、前記センサの検知結果に基づいて、前記原稿の前記搬送方向における長さを決定することを特徴とする請求項1に記載の画像読み取り装置。 10

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記目的を達成するために本発明の一態様に係る画像読み取り装置は以下のような構成を備える。即ち、

原稿が載置される原稿トレイと、

前記原稿トレイに設けられ、前記原稿が搬送される搬送方向に直交する幅方向における前記原稿の位置を規制する規制部と、 20

前記原稿トレイに載置された原稿を搬送する搬送手段と、

前記搬送手段によって搬送された原稿の画像を読み取る読み取り手段と、

前記搬送方向における前記原稿の先端側の辺の前記幅方向に対する傾き角度に対応する傾き量を、前記前記読み取り手段が前記原稿の画像を読み取ることによって得られた読み取り画像に基づいて決定する第1決定手段と、

前記原稿の前記搬送方向における長さを決定する第2決定手段と、

前記第2決定手段によって決定された長さが第1の長さであり、且つ前記第1決定手段により決定された前記傾き量が第1の値よりも小さい場合は前記傾き量が低減されよう前記読み取り画像を補正する傾き補正を行い、前記第2決定手段によって決定された長さが前記第1の長さであり、且つ前記第1決定手段により決定された前記傾き量が前記第1の値よりも大きい場合は前記傾き補正を行わない補正手段であって、前記第2決定手段によって決定された長さが前記第1の長さより短い第2の長さであり、且つ前記第1決定手段により決定された前記傾き量が前記第1の値より大きい第2の値よりも小さい場合は前記傾き補正を行い、前記第2決定手段によって決定された長さが前記第2の長さであり、且つ前記第1決定手段により決定された前記傾き量が前記第2の値よりも大きい場合は前記傾き補正を行わない補正手段と、を有することを特徴とする。 30